

仙台塩釜港（石巻港区）大型旅客船入出港要領

令和6年3月改定

仙台塩釜港 港湾管理者

仙台塩釜港(石巻港区)大型旅客船入出港要領

1. 本要領の趣旨

本要領は、仙台塩釜港石巻港区(以下「石巻港区」という)に入出港する大型旅客船の航行及び係留時の安全を図るため、守るべき基本事項を取りまとめたものである。

2. 大型旅客船の受入れ条件について

大型旅客船の受入れの際には、別表1に示す受入れ条件のうち入出港する対象船舶の直近上位の条件を遵守すること。受入れ条件に示す船型の主要目については、別表2を参照のこと。

3. 大型旅客船入出港協議について

船舶代理店(以下「代理店」)は、様式1により、船舶主要目を記載の上、港湾管理者へ協議すること。

港湾管理者は、協議内容を審査の上で意見を付し、港長及び水先人に対し情報を共有すること。港長及び水先人より意見が付された場合はその意見とともに、港湾管理者より申請者に対し条件として様式1により回答するものとする。

また、申請予定船舶が別表2に示す「17万総トン級」の規格を超える場合は個別に入出港条件の確認が必要となる場合があるため、代理店等は早めに港湾管理者に相談・確認すること。

4. 入出港前調整について

【事前の対応】

- (1) 本船は、代理店に対し、バース予約の調整を確実にを行うために入出港時刻等の必要な情報を通知すること。代理店は港湾管理者に対して使用許可申請等の手続きを行うとともに、港湾管理者が開催するバース調整会議で他の船舶との利用調整を行うこと。
- (2) 港湾管理者は他船との行き会いを防止するため、水域利用者に対し、本船の運行スケジュールをバース調整会議や電子メール等を用い周知をすること。
- (3) 本船は、他船との行き会いを防止するため、運航スケジュールの遵守に努めること。やむを得ず変更が生じる場合、本船は事前に代理店を通じて関係者(水先人等)に対し、変更情報の周知をすること。また、着岸舷の変更が生じる場合も前日までに周知すること。

【当日の対応】

(1) 本船は、入出港予定時刻など事前に通知した事項に変更がある場合、直ちに連絡体系図に基づき連絡を行うこと。また、連絡を受けた代理店も関係者(水先人等)に対し、周知すること。

(2) 本船は、気象等の状況により寄港が困難と判断した場合、直ちに連絡体系図に基づき連絡を行うこと。また、連絡を受けた代理店も関係者(水先人等)に対し、周知すること。

5. 対象岸壁について

係留岸壁は雲雀野中央1号岸壁および雲雀野中央2号岸壁を対象とする。
岸壁諸元に関しては別表3を参照のこと。

令和5年9月 制定
令和6年3月 改定
仙台塩釜港 港湾管理者

別表1 大型旅客船受入れ条件

船型	総トン級	11万総トン級	13万総トン級	14万総トン級	16万総トン級	17万総トン級
	全長	289 m	334 m	330 m	348 m	316 m
入出港時風速 ^{※3}		平均風速 10m/sec 以下				
視程		1 マイル以上				
波高		港外波高 1.5m 以下				
余裕水深		10%の余裕水深				
回頭域		雲雀野中央ふ頭 1号岸壁、2号岸壁～No.5灯浮標の中間地点付近の水域 ^{※4}				
接岸速度		9 cm /sec 以下		8cm/sec 以下		
航行支援体制	水先人	乗船				
	曳船 ^{※1}	3,600 馬力以上:1 隻				
		平均風速 8m/sec 以上:2 隻				
		夜間出港の場合や水域調整を要する場合に前方警戒船を配置する。				
係船柱 ^{※2}	雲雀野中央ふ頭 1号岸壁～2号岸壁	船首:1,000kN 曲柱 船尾:1,000kN 曲柱 各 8 本(計 16 本)	船首:1,000kN 曲柱 1,500kN 直柱 船尾:1,000kN 曲柱 1,500kN 直柱 各 8 本(計 16 本)	船首:1,000kN 曲柱 1,500kN 直柱 船尾:1,000kN 曲柱 各 9 本(計 18 本)	船首:1,000kN 曲柱 1,500kN 直柱 船尾:1,000kN 曲柱 1,500kN 直柱 各 10 本(計 20 本)	船首:1,000kN 曲柱 1,500kN 直柱 船尾:1,000kN 曲柱 1,500kN 直柱 各 8 本(計 16 本)
係留時風速 ^{※3}		平均風速 10m/sec 以下				
入出港時間		日の出～日没前までを原則。 (仙台湾水先区水先人会の引受事務要領に従い、入出港開始は6時30分から、日没後の出港が必要な場合は21時までとする。)				

※1 曳船は石巻港区に2隻のため、気象条件により配隻を増やす場合は前日の15時までに手配をすること。本船及び代理店は入出港時に想定される風速条件によっては2隻目の曳船手配を水先人と調整・検討するものとする。なお、前方警戒船にはVHFやAIS等を搭載していることを想定している。

※2 係留方法については上記を基本とするが、これにより難しい場合は、本船をはじめ関係者が協議して適切に配置すること。また、参考資料 係留想定図を参考に係留を行うこと。なお、雲雀野中央ふ頭2号岸壁の北側に浅所があることから、着岸位置について配慮すること。

※3 本船は、最新の気象・海象の予測情報を踏まえ、別表1に示す風速条件について超えることが予想される場合には、その時期に応じた適切な対応をとること。

① 入港前

入港前に、次の各期間において、別表1に示す風速条件を超えることが予想される場合には、その時期に応じた適切な対応をとること。

- イ) 入港操船中に、別表1に示す入出港時風速の条件を超えると予想される場合
- ロ) 係留期間中に、別表1に示す入出港時風速の条件を超えると予想される場合
- ハ) 出港操船中に、別表1に示す入出港時風速以下になることが予想されない場合

② 係留期間中

係留期間中に別表1に示す係留時風速を超えると予想される場合には、同表に示す入出港時風速の範囲内で出港するように出港時刻の変更等を検討すること。

③ 出港前

出港操船時に別表1に示す入出港時風速を超えると予想される場合には、入出港時の風速条件の範囲内で出港するように出港時刻の変更等を検討すること。

※4 回頭域について参考資料 操船シナリオを参照。

別表2 船舶の主要目

項目	11万総トン級	13万総トン級	14万総トン級	16万総トン級	17万総トン級
総トン数	115,875 GT	137,936 GT	142,714 GT	168,666 GT	171,598GT
全長	288.33 m	333.33 m	330.0 m	348.0 m	315.83 m
垂線間長	246.00 m	266.00 m	306.0 m	320.1 m	295.10 m
型幅	37.50 m	37.92 m	38.4 m	41.4 m	43.0 m
喫水	8.55 m	8.678 m	8.55 m	8.80 m	8.75 m
水面上船体側面 投影面積	10,431 m ²	13,505 m ²	13,446 m ²	14,632 m ²	13,864 m ²
水面上船体正面 投影面積	1,534 m ²	1,940 m ²	1,720 m ²	1,926 m ²	2,552 m ²
推進器	固定ピッチプロペラ ×2基/2舵 20,000kW×2	固定ピッチプロペラ ×2基/2舵 20,200kW×2	固定ピッチプロペラ ×2基/2舵 18,000kW×2	アジプロット×2基 Cruise Mode 20,500kW×2 Maneuver Mode 10,000kW×2	アジプロット×2基 Cruise Mode 20,000kW×2 Maneuver Mode 10,000kW×2
スラスタ	バウスラスタ 2,200kW×2基 スタンスラスタ — 1,720kW×3基	バウスラスタ 3,100kW×3基 スタンスラスタ — 3,100kW×2基	バウスラスタ 2,500kW×3基 スタンスラスタ — 2,500kW×3基	バウスラスタ 3,500kW×4基	バウスラスタ 3,300kW×4基

(※) 推進器やスラスタが記載内容に対し付属していない、もしくは著しく機能が低い場合は、曳船の隻数を増やすことを条件とする場合がある。

別表3 岸壁諸元

岸壁名称	水深	延長	対象船舶	バース数
雲雀野中央ふ頭1号岸壁	-13.0m	260m	40,000DWT	1
雲雀野中央ふ頭2号岸壁	-13.0m	260m	40,000DWT	1

大型旅客船入出港(協議) 【石巻港区】

石巻港区 Ver.2

申請日:

申請者:

○ 諸元が確認できる「パイロットカード」を添付ください

【基礎情報】 太枠内記入願います。

入港日/入港時間	
出港日/出港時間	
船名/船社	
船舶代理店名	
部署/役職/担当者	
連絡先 (TEL)	
連絡先 (e-mail)	
緊急時連絡先	

【スペック情報】 太枠内記入願います。

適用総トン数	今回船舶	11万総トン級	13万総トン級	14万総トン級	16万総トン級	17万総トン級
総トン数 (GT)		115,875	137,936	142,714	168,666	171,598
全長 (m)		288.33	333.33	333	348	315.83
垂線間長 (m)		246	266	306	320.1	295.1
型幅 (m)		37.5	37.92	38.4	41.4	43
喫水 (m)		8.55	8.678	8.55	8.8	8.75
水面上船体側面投影面積 (㎡)		10,431	13,505	13,446	14,632	13,864
水面上船体正面投影面積 (㎡)		1,534	1,940	1,702	1,926	2,552
推進器	推進器を選択	固定ピッチプロペラ ×2基/2舵 20,000kW×2	固定ピッチプロペラ ×2基/2舵 20,200kW×2	固定ピッチプロペラ ×2基/2舵 18,000kW×2	7.5ピッチ×2基 Cruise Mode 20,500kW×2 Maneuver Mode 10,000kW×2	7.5ピッチ×2基 Cruise Mode 20,000kW×2 Maneuver Mode 10,000kW×2
		kW/基				
スラスター	パワースラスター	パワースラスター 2,200kW×2基 スタンスラスター 1,720kW×3基	パワースラスター 3,100kW×3基 スタンスラスター 3,100kW×2基	パワースラスター 2,500kW×3基 スタンスラスター 2,500kW×3基	パワースラスター 3,500kW×4基	パワースラスター 3,300kW×4基
	出力	kW/基				
喫水線を基準としたパイロット乗船口の高さ (m)						

【港湾管理者意見】

受入れ条件		
入出港時風速 ^{※4}		
視程		
波高		
余裕水深		
回頭域		
接岸速度		
航行 変換 体制	水先人	
	曳船 ^{※2}	
係船柱	雲雀野 中央ふ頭 1号岸壁～2号岸壁	
係留時風速 ^{※4}		
入出港時間		
その他意見		